



# 展示会ダブル出展レポート@東京・福岡



ブランディングを全面に押し出したブースでデザイン(東京会場)

2会場に分かれてダブル出展した今年の展示会。6/19~21「ものづくりワールド2024」@東京ビッグサイト、6/19・20「九州ホーム&ビルディングショー」@マリンメッセ福岡の同日開催でした。例年は工場建設のTOP FACTORY、建設費コストダウンサービスの見積Dr.のサービスブランドとしての出展でしたが、今年は事例も溜まり訴求力も高まったことで満を持してジュークの強みである「ブランディング×設計」を全面に押し出したPRブースで両会場臨みました。東京、福岡合わせて200名の方と名刺交換させて頂き、過去最高の集客となりました！用意していたチラシ、事例集が一部足りなくなってしまうほど。全国の多くの方にジュークアンリミテッドを知って頂いた機会となりました。

## 工場×ブランディングのオープンファクトリー！

「ものづくりワールド2024」@東京は加藤、李、日山がブースに立ち『工場×ブランディング～ファンが集まる工場～』を宣伝しました。ジュークのコーポレートカラーである白+黒+アクセントカラーのイエローのブースデザインに。さらに、昨年物流セン

ターの建設をお手伝いさせて頂いた藤沢工業様の新作デスクをお借りしてブースに展示。工場も「こんなオシャレなオフィス空間、休憩室でもいじらない？」という空間を再現しました。製造業に欠かせないユニフォーム事例も展示し、デザイン性の高い目を惹くデスクのおかけもあり、多くの方が足を止めて下さいました。

## 出展者が集まるブース

今回、東京会場で特徴的だったのは出展者さん達のブース訪問です。別ホールで出展していたシンコーメタリコン様(新工場建設をお手伝い)がブース訪問して下さいました。製造業である出展者さん達が「このブース、気になっていました」「おしゃれですね」と開場前や来場者が少し落ち着いた夕方にお立ち寄り下さいました。最終日のクローズ間際に駆け込みでブースにいらしてくれた出展者さんも！今回は工場や倉庫のお話の他、ブランディング・デザインに関するご相談も多く、製造業のオープンファクトリーへの関心の高さを体感できました。

## 福岡はグッドデザイン賞PR

2020年に小田島組様本社屋と写

真整理サービスで受賞したグッドデザイン賞。マリンメッセ福岡で開催された「九州ホーム&ビルディングショー」では受賞者のみが出展できないグッドデザイン賞コーナーに初出展。九州の出展はこれが初めてです。西日本の案件を多く手がける設計士青木と初めての遠方出張の空間デザイナー赤坂がブースに立ちました。福岡会場もジュークの強みである「ブランディング×設計」を本社屋・オフィスデザインを中心にPR。この夏、山口県下関市で竣工するユタカ電業様の新社屋工場をはじめ、山口県宇部市、福岡県久留米市でもブランディングプロジェクトがスタート。沖縄県名護市でも建設プロジェクトがスタートしており、最近南での活動が活発なジュークにとって、この出展は九州エリアの多くの方に知って頂く機会となりました。

東京、福岡会場ともに「岩手が本社です」と言うと、皆様驚いた様子。北は岩手から南は沖縄までのプロジェクト進行マップをお見せして活動エリアの広さとネットワークの軽さをお伝えしました。次回は「ものづくりワールド2025」@幕張メッセでお会いしましょう！



会期中は常に人集り(東京会場)



初出展(福岡会場)



ブース来場者に岩手銘菓をプレゼント

進行中プロジェクトをチラ見せ！

2024  
No.31

ON-GOING PROJECTS



すみっこテラスの新オフィス

オープニングパーティと挨拶(加藤)

## 新和金属株式会社

広島県安芸郡府中町 / 金属表面処理業

## 本社事務所棟2階リノベーション@広島 ～6/14完成！創業記念日&オープニングパーティ～

6/14の創業日に新和金属様本社2階リノベーションが無事完了しました。当日は40名以上のゲストが参加、賑やかなオープニングパーティとなりました。

## オフィス仕様の再活用・内装仕上げ

今回、2階の内装だけではなく仕切り室内装飾もご提案させて頂きました。すべての仕切りを新調するのではなく、元々使われていた長テーブルの天板を交換して脚を再利用したり、不要となった扉を再加工してテーブルの天板にしたりと使える部分を再利用しながら新しさを感じられる空間にしました。アカリウム・ワクトルームのアクセントになる壁面の吸音パネルは、事前にモックアップを作成して、お客様に現地でご高さや位置をご確認頂きました。入口から入った時の色の印象や吸音パネルの効果などを総合的に検討し、最終的にご満足頂ける空間にできたのではないかなと思います。

## 室内グリーン(植物)の効果

テラス内部に配置するグリーンはオープニングパーティの前日にホームセンターで実物を見ながら選定しました。納品した際に社員様から「グリーンが入ると全然雰囲気が変わるね」と感想を頂きました。まさにその通りで、空間を彩るグリーンは空間デザインの一部としてジュークも重要視しています。高い位置から植物の蔭を垂らしたり、背の高いグリーンをアクセントに据えたり、混み合うゾーン&分散するゾーンに分けることで印象も変わります。空間にオフィス仕具が入ると一気にリアリティが出てきますが、今回のコンセプト「テラス」に合わせて本物のグリーンを配置したことで、より本物感のある空間に仕上げることができました。

## 創業記念日&オープニングパーティ

ジュークが位置付けているオープニングパーティはただのイベントではなく、新オフィスや事業内容を対外的に周知するための絶好のチャンスです。「必ずやりましょう」とすべてのお客様にご提案しています。新和金属様は以前の周年記念パーティを社内で企画・開催されているので、今回ジュークとして特にプロデュースはしませんでした。ゲストの誘導動線をアドバイスさせて頂きました。リノベーションした2階のすみっこテラスに直接行って会が始まるのを待つ頂くのではなく1階にあるスペースを受付として開放し、開催時間になったら案内するという動線です。1階の無機質な金属のマテリアル感がある空間やコーポレートカラーの青&黄色が映える空間から2階へ上がると一変！すみっこテラスのコンセプト「テラス」のように自然があふれた空間へ。同じ建物の中なのに、1階から2階へ移動した時にまるで屋内から屋外へ出たような演出ができると考えました。実際、1階で待機されていたゲストの方々が2階上がった際の「おお～！」という感嘆の声を聞くことができ、設計をお手伝いさせて頂いた立場として、とても嬉しかったです。

すみっこテラスのオープニングパーティが無事に終わり、新和金属様の新たな出発をお手伝いさせて頂いたことをありがたく思います。すみっこテラスの就労移行支援事業をはじめ、新和金属様の今後の益々のご発展をお祈りしております。

「すみっこテラス」サイト



## No.31 加藤の社長ブログ

Design Executive Officer

# DEO NOTE

8.16(金) 10:00-11:00  
ギャラリートーク「企業×建築が作るまち」

パネリスト



山内 光介氏  
株式会社山内北原建築設計  
代表取締役



山崎 清広氏  
株式会社Green Circle  
代表取締役



加藤 唯紀氏  
ジュークアンリミテッド株式会社  
代表取締役

## ギャラリートーク「企業×建築が作るまち」

2024年8月16日～岩手教育会館ふれあいギャラリーで企画展を開催します。当社でプランニング、設計させて頂いた岩手、全国の中小企業さんの事例を公開。

初日は「企業・建築・まち」の3つの視点でお話しするギャラリートークを予定。ジュークアンリミテッドらしいゲストお二人に登壇頂けることになりました。

お一人目は岩手で活動されている建築家の山内光介さん。設計するもの、紡ぐ言葉などに長いキャリアの中で築き上げてきた知識の量や洗練された表現力を感じます。光原社や「よ市」で賑わう材木町の街路整備、盛岡市都市景観賞に関わりが深い建築家です。時代と共に第二次世界大戦後からモダニズムを牽引してきた巨匠感ある「THE 建築家」が少なくなる中、その香りが残る建築家であると思っています。山内さんは若い頃の建築・文化にも詳しく、彼との建築談義にワクワクしています。建築家、設計士を志す若者に聞いてほしい！と思ってお声がけしました。

お二人目は10年ほど前にアメリカ・ポートランドに視察に行き、ご縁を頂いている元ポートランド市開発局の山崎清広さん。当時、私はポートランドのライフスタイルを体現したりノベルティブランドを立ち上げたり、建設と街を学ぼうとポートランド州立大学のプログラムに参加したりと4、5回はポートランドに足を運んでいました。サステナブルなまちづくり、地方創生を学びに来た多くの日本企業や行政視察の対応をしてくださっていたのも山崎さんなので、お会いしたことのある方もいるのでは？岩手のまちづくりのキーマンの方、ポートランドに所縁のある方に聞いてほしいと思ひ、山崎さんにお声がけしました。

(気になる記事の続きは下記二次元コードから)

note

上記ブログの続きは右記二次元コードから「note」で読めます→

